

経済概況（ピエモンテ州）

2024年7月
在ミラノ総領事館

基礎データ

* 括弧内の％は伊全体に占める割合

- 面積：25,387km²（8.4％） ●人口：4,252,581人（7.2％、2024年1月）
- 名目GDP：1475億ユーロ（7.7％、2022年）
- 1人あたりの名目GDP：33,861ユーロ（伊32,983ユーロ、2022年）
- 経済成長率：+0.7％（伊+0.7％、2023）
- 失業率：6.2％（伊7.2％、2023年）
- 輸出額：648億5500万ユーロ（10.4％、前年比+9.1％、2023年）
- 主要輸出品目：車両、機械・機器、食品・飲料、化学品、非金属鉱物、金属・金属製品、繊維等

（出典：伊国立統計局（ISTAT）及び伊中銀）

対日貿易

- 対日輸出：8億2500万ユーロ（2023年）
- 対日輸入：7億3500万ユーロ（2023年）

（2024年6月、出典：伊中銀）



経済動向

<2024年6月>（ピエモンテ商工会議所レポートより抜粋）

- 同州の2024年第1四半期の工業生産分野における成長率は、国際情勢の不安定さにより昨年同時期比-0.4％を記録した。一方で国内受注は+0.6％、国外受注は+0.4％、総売上高は+1.5％となった。分野別に見ると、化学及びプラスチック分野が+2.7％を記録した一方で他の分野は減少した（輸送-0.2％、木材・家具-0.1％、食品-0.4％、電気・電子及び金属-0.9％、機械-1.1％）。繊維及び衣類の分野が最も減少し、-6.8％となった。
- 2024年6月の雇用者数は30,640を予定しており2023年同時期比+420（+1.4％）と見込まれている（2024年第1四半期の雇用者数は2023年同時期比+1,040人）。雇用者数合計の56.9％が零細・小企業（1～49人）、19.7％が中小企業（50～249人）、23.4％が大企業（250人以上）となる見込みである。仕事の需要においては、有期契約が60％を占めており、無期契約が27％である。
- 2024年6月～8月における雇用者数は合計で81,280人の予定であり、そのうち66.5％がサービス業（2023年同時期比+440人）である。内観光業が総雇用者数の14.7％を占めており、続いて商業が13.7％である。
- 同州における人材と職種のミスマッチは深刻であり、6月においては50.8％の職種において適した人材の不足が報告された（全国47.6％）。最も適した人材が不足している分野は製造業及び建設業である（70％以上）。